

PFAS 問題 -基礎から研究最前線まで-

PFAS の沿革, 毒性, 分析方法, 除去・分解法の講義と,
最新の研究成果の報告による PFAS 問題の理解

聴講
募集



■期日: 2025年6月21日(土)13:15~
■主催: 環境技術学会・京都大学地球環境学堂
案内ホームページ: <https://techseminar.livedoor.blog/>
土木学会認定 CPD プログラム 申請予定

申込フォーム

PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸), PFOA(ペルフルオロオクタン酸)で代表されるPFAS(ペルフルオロアルキル化合物およびポリフルオロアルキル化合物)は, 撥水性・撥油性などの独特な性質により1940年頃より様々な用途で使われてきました。しかし, 2000年頃より有害性が指摘され, 徐々に製造等の規制が進められ, ついに環境省は, 水質検査をはじめ, 基準となる数値を超えた場合の改善を法律で義務づける方針を決めました。本セミナーでは, PFASに関わる研究に長らく関わってこられた先生に, その基礎から研究最前線までをご講演いただくものです。

開催方法: 会場参加とWeb参加併用のハイブリッド方式

会場参加は, 京都大学吉田キャンパス総合研究5号館(〒606-8501京都市左京区吉田本町)

参加費: 学生(1000円), 会員(2000円), 非会員(4000円)で, 会場・Webとも同額,

情報交換会は一般7,000円, 学生4,000円。事前入金が原則で当日会場支払いはできません。

申込: 2025年3月10日(月)~5月31日(土)に下記サイトか上記QRコードでお申し込みください。

<https://forms.gle/zSxFmVG4sLjVj4Pj7>

1回で3名まで登録できます。申込後, **確認メール**が届きます。届かない場合は, **正しく登録されていない**可能性があり, ご注意ください。申込後, **入金**いただき, それを確認後, **参加番号**を通知します。

入金先: (ゆうちょ銀行から) 記号 14660 番号 23243941

(他行から) 普通 四六八店(ヨンロクハチ店) 2324394

口座名義 環境技術学会

*振込手数料は各自でご負担ください。振込時のお名前は, 申込時と同じでお願いします。

定員: 250人(先着順, ただし会場参加は80名までで, それを超える場合はWeb参加に限定)

プログラム: 講演会(13:15-16:30)は総合研究5号館で開催し, 各講演は45分+質疑5分です。

13:15~13:20 開会の挨拶: 藤井滋穂(学術委員会委員長, 京大名誉教授)

13:20~14:10 PFASの毒性・問題の経緯と近年の動向: 原田浩二(京大・医学研究科)

14:10~15:00 PFASおよび関連指標の分析法と最新研究: 田中周平(京大・地球環境学堂)

15:10~16:00 PFASの処理・処分特性と最新研究: 藤川陽子(京大・複合原子力科学研究所)

16:00~16:30 総合討論: 座長 西村文武(京大・工学研究科)

16:45~17:15 PFASの分析器具・機器の見学会(吉田キャンパス・総合研究3号館)

17:30~19:00 情報交流会(吉田キャンパス・カンフォーラ)

問い合わせ先: seminar_jimukyoku@jriet.net (環境技術学会 学術委員会 事務局)

講演者・座長・進行役 紹介



講師: 原田浩二



講師: 田中周平



講師: 藤川陽子



座長: 西村文武



進行役: 藤井滋穂